

令和4年10月12日(水)に開催した令和4年度第7回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 専任教員の採用について

ア 趣旨

事務局から、4月13日の役員会で承認された文化政策学部2名(分野:日本演劇史、社会学・社会調査)、デザイン学部1名(分野:インターフェイスデザイン)の専任教員公募の採用候補者を選考する面接を実施し、各分野1名、計3名の候補者が決定したので、その採用について意見を求める旨、各候補者の応募書類をもとに説明があった。

イ 主な意見・質問

・募集要項に修士の指導が項目にあったと思うが、今回修士論文の指導に関してどう判断されて役員会に推薦しているか伺いたい。

→修士の指導というのは幅の広い表現であり、科目指導はできても論文指導という資格を得るためにはもう一度審査を受ける手順があると思っている。今の段階では修士の学生の指導は論文指導ではないというところのスタートになる。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 受託事業について

ア 趣旨

事務局から、静岡県より東アジア文化都市ロゴマーク作成業務について受託したい旨の説明があった。

イ 主な意見・質問

特になし。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

以上